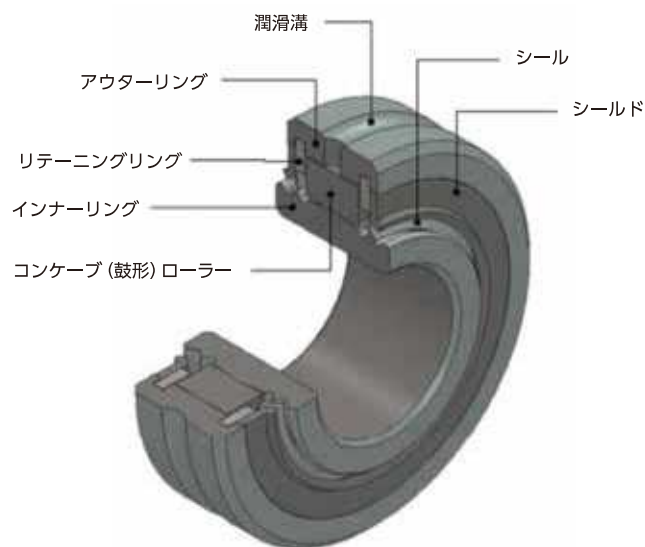
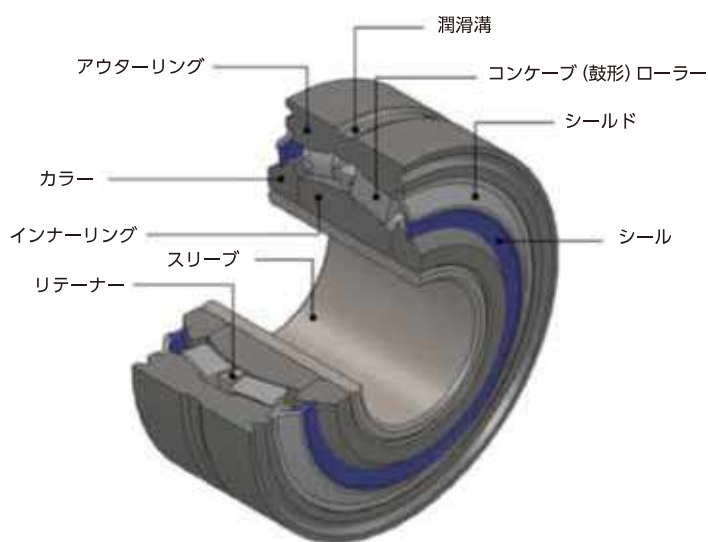


標準的な構造

〈単列ベアリング形式〉



〈複列ベアリング形式〉



特徴と利点

- 1～2パーセントの転がり摩擦により、予測寿命および低モーメント負荷に対する最小摩耗率が提供されます。
- プリセッシングによってフレットング損傷が防止され、ベアリングの寿命が長くなります。
- 内部セルフアライメントにより、設置時および使用中のミスアライメントに適応し、ベアリングサイズが縮小されます。
- 弊社設計によりベアリングの長寿命を保証し、腐食を抑制する為の再潤滑が可能になります。
- 高負荷容量により、ベアリングのサイズおよび重量を縮小および低減されます。
- アキシャルおよびラジアル方向の負荷容量により、より多くの用途条件に対応します。
- 最小限の初期クリアランスにより、システムのバックラッシュを最小限に抑制し、プリロードが可能です。
- ステンレス鋼ベアリングにより、高腐食耐性が発揮されます。
- センターガイドリング付き複列ベアリングは、同じエンベロープの範囲内で平均20～25パーセント高い負荷容量（静的・動的ともに）が提供されます。これにより現在のサイズを維持しつつ機体スペースを大きくすることが可能です。
- 一体型ロッドエンドにより、エンジニアはスペースが制限されたエンベロープで設計することが可能になります。

1946年以来、Rexnord Aerospaceは卓越した高品質な製品と革新的なエンジニアリングで航空宇宙産業のニーズおよび重要な要求を満たしてきました。お客様の設計にRexnord Aerospace製品およびソリューションを選択ください。技術販売スタッフへお客様のご質問や設計上の問い合わせをお知らせください。

847-537-8100 ●www.rexnord.com
©2015 Rexnord AR5-004 Printed in USA 01/15

問い合わせ先

株式会社 木村洋行 第1事業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル606号室

TEL: 03-3213-0253 FAX: 03-3213-0470

URL: <http://kimurayoko.com> E-mail: wshiina@kimuracorporation.co.jp